

コロナ禍における生活支援、原油・物価高騰対策としての市独自の支援

コロナ禍において物価の高騰などの影響を受けた市民・事業者の皆さまへ支援を行うため、6月補正予算にて、新たな生活支援、経済支援を組み、事業を実施していきます。事業の詳細は、次号以降の広報などでお知らせします。

【生活支援に関する事業】

低所得者の子育て世帯に対する特別給付金(市独自) 8,250万円 [こども家庭相談課]

ひとり親世帯、非課税子育て世帯(ひとり親以外)に対し、国の特別給付金(子ども1人5万円)と合わせて、市独自に同額の子ども1人5万円を加算し、低所得の子育て世帯に一層の生活支援を行います。

※ひとり親世帯は6月14日に、非課税子育て世帯については6月24日に振込済み

学校園給食費の負担軽減措置 1,165万円 [学校教育課]

給食物資が高騰している状況下において、給食費の値上げを回避することで、保護者負担を増やすことなく、学校園給食の円滑な実施を図ります。

すこやかサロン開催事業支援(介護予防、フレイル対策) 163万円 [長寿政策課]

自治会または学区単位でのすこやかサロン開催に対して、衛生用品購入費用を支援します。

就労のための知識等習得補助 150万円 [商工観光課]

早期に就職につながるよう、パソコン操作などの教材費や資格取得費を支援します(補助率3/4)。

脱炭素化社会に向けた太陽光蓄電池システム等設置補助 300万円 [環境政策課]

燃料高騰の中、再生可能エネルギーの活用と蓄電池による家庭内のエネルギー自給自足を促進するため、家庭向け太陽光発電施設(既存含む)や蓄電池の設置に係る経費に一定補助を行います(太陽光発電:上限8万円、蓄電池:上限26万円)。

【事業者支援に関する事業】

地域密着型サービス拠点施設等整備事業補助 571万円 [介護保険課]

新型コロナウイルス感染症や海外情勢の影響により建築資材の価格が高騰していることから、地域密着型サービス拠点施設の建築補助金について価格高騰分を上乗せして支援します。

3密を避けた市内飲食店利用推進事業の継続 2,400万円 [商工観光課]

7月15日からテイクアウト商品代への助成率を引き下げると同時に、店内飲食への助成率・上限額を引き上げることで、市内飲食店の利用を一層促進します。【20人以上の場合、助成率30%、上限6万円など】

小規模事業者持続化補助金への上乗せ支援 700万円 [商工観光課]

コロナ禍などの影響を多く受ける小規模事業者に対し、国の「小規模事業者持続化補助金」に上乗せして補助し、販路開拓や後継者問題などの経営課題解決の取り組みを支援します(補助率:国補助と合わせて5/6を支援)。

畜産業経営に対する物価高騰支援 375万円 [農政課]

肥育素牛の導入支援や肉用牛肥育経営安定交付金で補填されない差額分を支援します。

ハウス農業支援事業補助 2,000万円 [農政課]

施設園芸ハウスの整備を行う農業者に対し、園芸施設(パイプハウス、ビニールの張り替え)や付帯設備(循環扇、巻き上げ機)の新設などを支援します。【新設(φ42mm以上)の場合、補助率1/2、上限150万円など】

農業経営に対する燃料高騰支援 2,610万円 [農政課]

コロナ禍における燃油の価格高騰により、農業経営に影響を受けている農業者の負担を軽減するため、燃料費の一部を支援します(A重油、灯油、軽油の購入量に補助単価(35円/ℓ×1/2≒18円/ℓ)を乗じて補助)。

守山市水産業アフターコロナ等対策補助金 168万円 [農政課]

地元漁業組合がコロナ禍での厳しい経営環境を乗り切ることができるよう支援します。

水産業経営に対する燃料高騰支援 60万円 [農政課]

燃油などの価格高騰の影響を受ける漁業者の経営維持・継続を支援します。